

SuperStream

製品概要

固定資産・リース資産管理システム

SP20150801 版



*この資料の内容は SP20150801 版です。改善などのため予告なく内容を変更する場合がございます。

Copyright(C)スーパーストリーム株式会社 All Right Reserved.

I. 基本機能一覧

《固定資産管理》

- 各種固定資産管理 — ・有形固定資産、無形固定資産、繰延資産、非償却資産の管理
・償却済資産の管理
・固定資産の履歴(取得、移動、処分 等) 管理
・固定資産の状態(修繕維持、遊休休止 等) 管理
・資本的支出資産の管理
・資産除去債務資産の管理
・画像データの管理
- 各種償却方法 — ・定率法、定額法、均等法、少額資産の一括償却
・リース定額法、10/9 定率法によるリース資産の償却
・平成 19 年度税制改定対応(新定率法、新定額法による償却)
・平成 23 年度税制改正対応(200%定率法対応)
・平成 26 年度税制改定(即時償却対応)
・税法特有の償却方法(特別償却、割増償却、圧縮記帳)
・減価償却費の部門間配賦
- 税務申告書の出力 — ・償却資産申告書:
課税台帳、種類別明細書(増加、減少、全資産)
・別表 16:
定額(1)、定率(2)、リース定額(4)、繰延資産(6)、小額減価償却(7)、一括償却資産(8)
- 減価償却費の予測 — ・予測時点での保有資産に対する減価償却費予測
・資産除去債務の減価償却費、除去債務増加の予測
・保有資産に加え、取得・処分予定を考慮した減価償却費予測
- 資産データの活用 — ・各固定資産データ、標準レポートをテキストファイルへ出力
- 減損会計対応 — ・資産単位/資産グループ単位での、減損損失額計上
・減損後簿価での減価償却費計算、減価償却費予測計算
・減損会計を考慮した附属明細書作成のための資料出力
(減損損失附属明細書)
- 他システムとの連携 — ・**SuperStream-CORE** への各種仕訳データ連携
- IFRS 複数帳簿対応 — ・IFRS に基づいた台帳管理

《リース資産管理》

- リース入力処理 — ・リース契約内容の管理
・契約部署別、社内管理番号 等 各種管理項目での契約管理
- リース物件管理 — ・設置場所、機種分類、費用管理部署 等 各種管理項目での物件管理
・各種キーを任意に指定した上での物件情報検索

- リース料 支払・費用管理
 - － ・保守契約・保守料支払管理
 - － ・当月支払予定額の管理
 - － ・月別／半期別支払予定額推移の管理
 - － ・契約管理部署別、費用管理部署別、設置場所別等の費用管理
 - － ・リース料、保守料の部門間配賦
- リース会計基準対応
 - － ・リース取引分類の自動判定
 - － ・所有権移転外ファイナンスリース会計処理等、処理方針の選択
 - － ・決算書注記項目の元資料(リース会計注記合計表)作成
 - － ・中途解約に関わる会計資料作成
 - － ・セールアンドリースバック契約の売却損益繰延関連資料作成
- 減損会計対応
 - － ・物件単位での減損損失額計上
 - － ・リース会計注記合計表での、減損損失額出力
- 他システムとの連携
 - － ・**SuperStream-CORE** :
 - リース料・保守料 費用計上仕訳の引渡し
 - － ・**SuperStream-AP+**:
 - リース料・保守料 費用計上仕訳の引渡し
 - リース料・保守料 支払データの引渡し
- IFRS 複数帳簿対応
 - － ・IFRS に基づいた台帳管理

II. 各機能の画面と帳票

《固定資産管理》

機能	画面名	帳票
入力処理	<ul style="list-style-type: none"> ・資産記帳 ・資産の移動 ・資産の一括移動 ・資産の処分 ・資産の一括処分 ・保険情報入力 ・貸与情報入力 ・担保情報入力 ・遊休休止開始終了 ・用途変更 ・修繕維持情報入力 ・入力データ取消 ・資産の一括変更処理 ・資産の減損損失入力 ・減損認識判定・入力データ作成 ・減損認識判定入力データ取消 ・減損認識判定入力データ修正 ・残存価額一括修正(平成 19 年度税制改定対応) ・償却履歴マスタメンテナンス 	<ul style="list-style-type: none"> ・入力トランザクション一覧表 ・減損認識判定チェックリスト ・減損認識変更データチェックリスト
更新処理	<ul style="list-style-type: none"> ・入力データ更新(日次更新) ・月次更新処理 ・年次更新 ・資産データの削除 ・レポート用データ抽出処理 ・償却計算の取消 ・資産履歴マスタ退避/復元 	
予測処理	<ul style="list-style-type: none"> ・予測対象データ抽出 (取得予定資産登録、処分予定資産登録) ・予測処理 (会社、税務、除去債務償却、除去債務増加) 	<ul style="list-style-type: none"> ・資産別予測結果表 ・要約別予測結果表 ・取得予定チェックリスト ・処分予定チェックリスト

画面照会	<ul style="list-style-type: none"> ・取得照会 ・移動資産照会 ・処分資産照会 ・処分種類別処分資産照会 ・遊休資産照会 ・担保提供資産照会 ・貸与資産照会 ・修繕履歴照会 ・固定資産情報照会 ・用途変更資産照会 ・減価償却計算明細照会 ・保険情報照会 ・償却済資産照会 ・資産マスター照会 ・固定資産棚卸照会 ・減損資産照会 ・圧縮処分資産照会 ・資本的支出資産照会 	<ul style="list-style-type: none"> ・取得資産一覧 ・移動資産一覧 ・処分資産一覧 ・処分種類別処分資産一覧 ・遊休資産一覧 ・担保提供資産一覧 ・貸与資産一覧 ・修繕履歴一覧 ・固定資産情報一覧 ・用途変更資産一覧 ・減価償却計算明細一覧 ・保険情報一覧 ・償却済資産一覧 ・資産マスター一覧 ・固定資産棚卸一覧 ・減損資産一覧 ・圧縮処分資産一覧 ・資本的支出資産一覧
他システム インターフェース	<ul style="list-style-type: none"> ・仕訳データ作成 	仕訳データチェックリスト
レポート		<ul style="list-style-type: none"> ・有形固定資産明細表 ・無形固定資産明細表 ・繰延資産明細表 ・減価償却明細表 ・固定資産異動増減内訳表 ・固定資産台帳 ・ラベル印刷 ・固定資産異動履歴表 ・減価償却費履歴表 ・減価償却費配賦結果表 ・資産償却費一覧表 ・減損情報一覧表 ・減損資産予定表 ・新旧償却計算対比表 ・償却済 5 年均等償却資産一覧表(平成 19 年度税制改定対応) ・除去債務資産一覧表 ・除去債務利息計算表 ・除去債務資産増減内訳表

SuperStream-FA+ (固定資産・リース資産管理システム)

申告	<ul style="list-style-type: none"> ・理論簿価評価額計算 ・理論簿価評価額計算の取消 ・償却資産税残高計算の取消 ・理論簿価評価額メンテナンス ・償却資産税残高メンテナンス ・償却不足調整処理 ・一括償却資産償却履歴メンテナンス ・償却資産税申告書作成 ・申告書用耐用年数マスタメンテ ・別表 16 作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・償却資産申告書(償却資産課税台帳) ・種類別明細書(減少資産用) ・種類別明細書(増加資産用) ・種類別明細書(全資産用) ・理論簿価評価額計算結果リスト ・償却資産税残高リスト ・償却資産税申告書用耐用年数一覧 ・別表 16(1)(2)(4)(6)(7)(8) ・別表 16 補助リスト ・特定情報機器の即時償却付表 ・償却不足調整レポート
財務会計用資料		<ul style="list-style-type: none"> ・減損損失附属明細書
外部データ	<ul style="list-style-type: none"> ・外部データ取込 ・外部データ作成 ・外部取込用ワークデータ削除機能 ・グルーピング抽出・取込処理 ・データ移行 ・連携データ再作成処理 	<ul style="list-style-type: none"> ・連携データチェックリスト
バッチマスタメンテナンス	<ul style="list-style-type: none"> ・バッチマスタメンテ(コード定義) ・バッチマスタメンテ(償却情報・仕訳情報) ・バッチマスタメンテ(償却履歴) ・バッチマスタメンテ(申告先) ・バッチマスタメンテ(資産償却費) ・バッチマスタメンテ(予測データ) ・バッチマスタメンテ(理論簿価評価額) ・バッチマスタメンテ(申告書用耐用年数) ・バッチマスタメンテ(申告書用理論簿価評価額) ・バッチマスタメンテ(減損損失情報マスタ) ・バッチマスタメンテ(減損パターンマスタ) ・バッチマスタメンテ(減損階層マスタ) ・バッチマスタメンテ(減損グループマスタ) ・バッチマスタメンテ(配分率マスタ) ・バッチマスタメンテ(グループ詳細) 	
マスタ登録	<ul style="list-style-type: none"> ・会社情報マスタ設定 ・管理単位マスタ設定 ・コード利用設定マスタ設定 	<ul style="list-style-type: none"> ・管理単位一覧表 ・コード定義/利用設定一覧表 ・償却情報一覧表

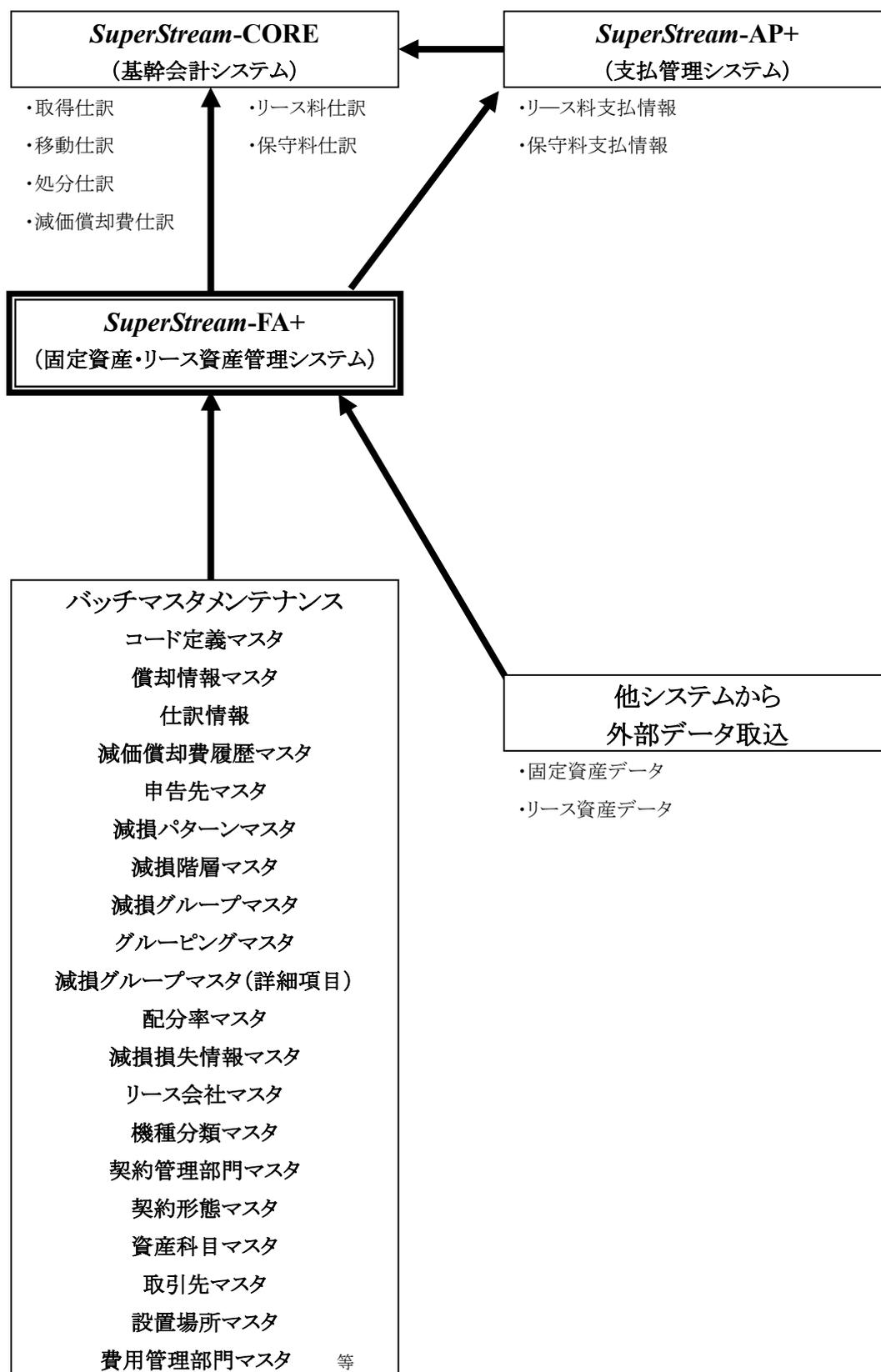
<p>マスタ登録</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・コード定義マスタ設定 ・取得形態マスタ設定 ・償却情報マスタ設定 ・仕訳情報マスタ設定 ・申告先マスタ設定 ・担保提供マスタ設定 ・保険会社マスタ設定 ・保険種類マスタ設定 ・修繕依頼先マスタ設定 ・貸与先マスタ設定 ・増加償却修正 ・増加償却割合メンテナンス ・増加償却割合一括登録 ・設置場所マスタ ・取引先マスタ ・減損グループパターンマスタ設定 ・減損階層レベルマスタ設定 ・減損グループマスタ設定 ・減損損失情報マスタ設定 ・固定資産残高移行 ・グルーピング一括登録 ・グループマスタ設定(詳細) ・グルーピングマスタ設定(配分基準設定) ・配分率マスタ設定 ・資産償却費マスタ ・管理単位別部門マスタ設定 ・除去債務形態マスタ設定 ・除去債務割引計算利率マスタ設定 ・IFRS マスタ連携マスタ ・マスタ連携 ・FA+初期値マスタ登録 	<ul style="list-style-type: none"> ・仕訳情報一覧表 ・取得形態一覧表 ・申告先一覧表 ・担保提供先一覧表 ・保険会社一覧表 ・保険種類一覧表 ・修繕依頼先一覧表 ・貸与先一覧表 ・配賦パターン・配賦率マスター一覧表 ・増加償却割合一覧表 ・減損パターンマスター一覧表 ・減損階層マスター一覧表 ・減損グループマスター一覧表 ・減損損失情報一覧表 ・減損グルーピングチェックリスト ・固定資産残高移行 ・配分率マスター一覧表 ・除去債務形態マスター一覧表 ・除去債務割引計算利率マスター一覧表
--------------	--	--

《リース資産管理》

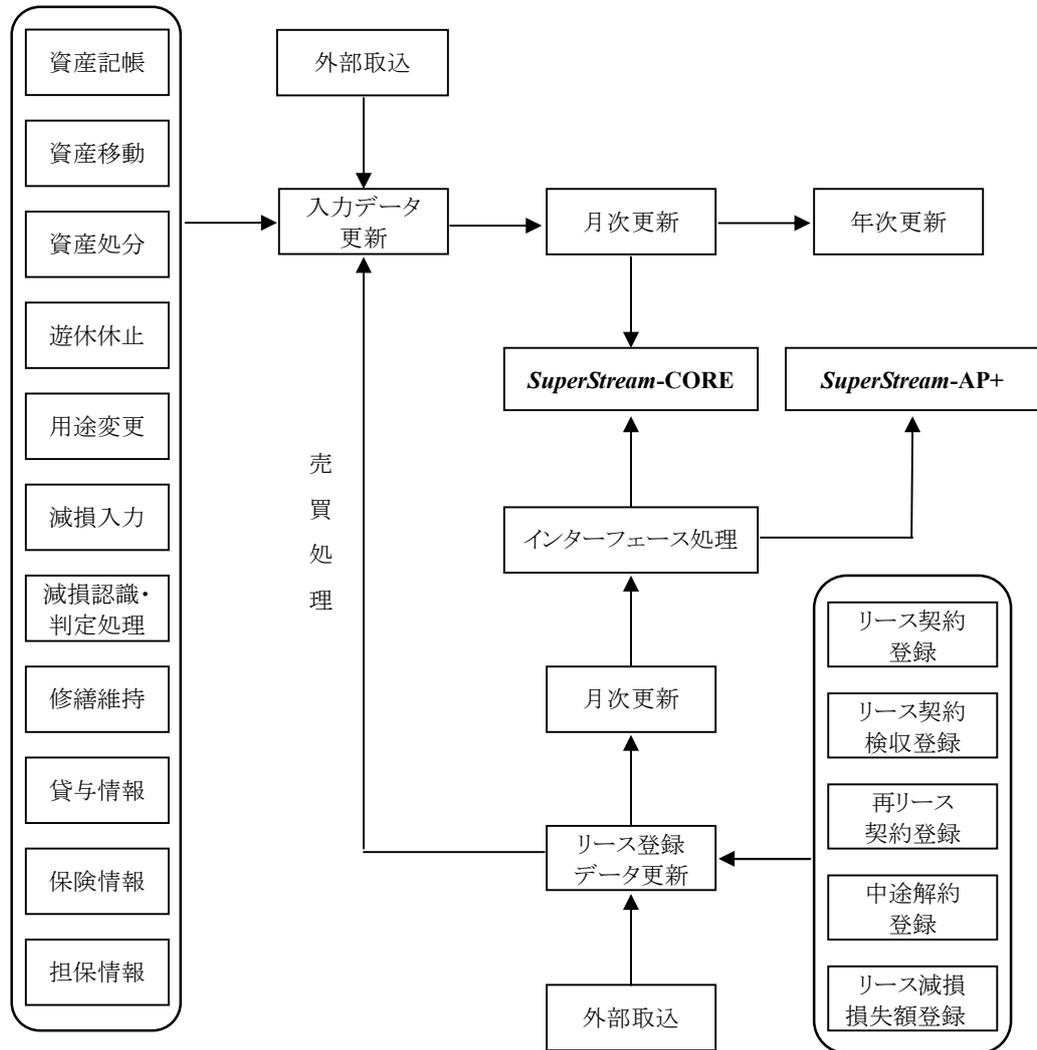
機能	画面名	帳票
リース入力処理	<ul style="list-style-type: none"> ・リース契約登録 ・リース契約検収登録 ・リース契約修正・変更 ・再リース契約登録 ・中途解約登録 ・リース減損損失額登録 ・リース資産一括返却 ・リース物件一括変更 ・リース仕訳一括変更 	<ul style="list-style-type: none"> ・入力チェックリスト ・リース物件明細表
画面照会	<ul style="list-style-type: none"> ・個別リース契約照会 ・リース契約検索 ・リース物件検索 	
リース支払・ 費用管理		<ul style="list-style-type: none"> ・リース料支払予定表 ・保守料支払予定表 ・年間支払予定表 ・四半期別支払予定表 ・半期別支払予定表 ・リース資産配賦結果表
財務会計用 資料		<ul style="list-style-type: none"> ・リース会計資料(支払リース料等) ・リース会計資料(減価償却費) ・中途解約物件明細表 ・リース会計注記合計表 ・リース料支払スケジュール表 ・セールアンドリースバック 売却損益繰越明細表 ・リース債務内訳表
更新処理	<ul style="list-style-type: none"> ・リース登録データ更新 ・リース取引分類再判定 ・個別リース契約削除 ・終了済リース契約削除 ・月次更新 	
他システム インターフェース	<ul style="list-style-type: none"> ・SuperStream-CORE インターフェース処理 ・SuperStream-AP+ インターフェース処理 ・SuperStream-AP+ 	<ul style="list-style-type: none"> ・SuperStream-AP+インターフェース確認リスト

	インターフェース確定処理	
外部データ	<ul style="list-style-type: none"> ・リース契約一括登録 ・バッチマスタメンテナンス ・バッチマスタメンテ(リース減損額) 	
マスタ登録	<ul style="list-style-type: none"> ・会社情報マスタ設定 ・支払方法マスタ設定 ・リース会社マスタ設定 ・取引先マスタ設定 ・契約形態マスタ設定 ・設置場所マスタ設定 ・資産科目マスタ設定 ・機種分類マスタ設定 ・機種分類階層名称マスタ設定 ・割引計算利子率マスタ設定 ・リース会計基準マスタ設定 ・消費税率マスタ設定 ・費用管理部門マスタ設定 ・費用管理部門階層名称マスタ設定 ・契約管理部門マスタ設定 ・インターフェース科目マスタ設定 ・CORE 組織マスタ複写 ・配賦パターンマスタ設定 ・配賦率マスタ設定 ・リース資産残高移行 	<ul style="list-style-type: none"> ・支払方法マスター一覧表 ・リース会社マスター一覧表 ・取引先マスター一覧表 ・契約形態マスター一覧表 ・設置場所マスター一覧表 ・資産科目マスター一覧表 ・機種分類マスター一覧表 ・機種分類階層名称マスター一覧表 ・割引計算利子率マスター一覧表 ・消費税率マスター一覧表 ・配賦パターン・配賦率マスター一覧表 ・費用管理部門マスター一覧表 ・費用管理部門階層名称マスター一覧表 ・契約管理部門マスター一覧表 ・インターフェース科目マスター一覧表

III. 各モジュールとのインターフェース



IV. データフロー



V. マスタ関連

《固定資産管理・リース資産管理共通》

①会社情報マスタ

i. 固定資産に関する設定

固定資産管理を行う為に、償却計算の単位や **SuperStream-CORE** へインターフェースする仕訳の種類等を設定します。

減損に関連する設定

その他の設定

資産除去債務の設定

資産除去債務情報

固定資産/リース資産共通

資産除去債務管理 しない する

利息計算 月計算 年計算

利息計算端数処理 切り捨て 切り上げ 四捨五入

特別損失対象年度 年度以前 2010/03/31 以前の債務計上日を対象

除去債務計上仕訳を作成する 除去債務償却費仕訳を作成する

除去債務増加仕訳を作成する 除去債務計上修正仕訳を作成する

除去債務移動仕訳を作成する 除去債務増加修正仕訳を作成する

除去債務処分仕訳を作成する 除去債務償却費修正仕訳を作成する

除去債務用途変更仕訳を作成する

CORE機能コードを適用する

除去債務計上仕訳に適用 除去債務償却費仕訳に適用

除去債務増加仕訳に適用 除去債務計上修正仕訳に適用

除去債務移動仕訳に適用 除去債務増加修正仕訳に適用

除去債務処分仕訳に適用 除去債務償却費修正仕訳に適用

除去債務用途変更仕訳に適用

閉じる 実行

ii. リース資産に関する設定

リース資産管理を行う為、仕訳作成の単位や配賦仕訳作成の有無等を設定します。

会社情報設定

会社コード

リース導入会計期 年度

リース導入会計月 月

リース会計期 年度

リース会計月 月

中間決算月 月

桁数設定

リース会社コード桁数 リース会社正式名称桁数 リース会社略称名称桁数

取引先コード桁数 取引先正式名称桁数 取引先略称名称桁数

賃貸借

SSインタフェース区分

しない 費用計上ベースで I/F 支払期日ベースで I/F

月次費用計上 I/F 区分

月額リース料を CORE に渡す スケジュール毎に CORE に渡す

月額リース料を AP+ に渡す スケジュール毎に AP+ に渡す

支払予定データ I/F 区分 AP+ に渡す

伝票明細作成区分

物件毎に明細を作成 契約毎に明細を作成

伝票当たり明細行数

リース料・保守料配賦仕訳 作成する 通常伝票 配賦伝票

支払予定データ作成済日付 (yyyy/mm/ddの形式で入力)

外部取込データ承認レベル

賃貸借契約消費税計上区分 債務計上しない 債務計上する

仮払消費税科目使用区分 使用しない 使用する

賃貸借契約消費税計上基準 リース開始日 契約日

画面印刷 参照 閉じる

CAPS/NUM/SCRL 2010/07/25 7:40:48 AM

②取引先マスタ

固定資産管理では購入先・処分先として、リース資産管理ではリース会社以外の取引先として利用する取引業者名を設定します。

取引先マスタ設定

取引先会社コード: 2001
 共通仕入先: 2001 株式会社勝どき製作所

取引先会社名: 株式会社勝どき製作所
 取引先会社名 (カナ): カシカ イカトキ ケイコウ
 取引先会社名 (略称): 勝どき製作所
 郵便番号: 142-0041

住所 1: 東京都中央区 電話番号: 03-5702-2230
 2: 勝どき3-3-1 担当者名:
 3: 勝どき中央ビルディング

取引先区分: 購入先 処分先 保守先 保守料支払先 製造先
 端数処理区分: 切り捨て

支払方法: 05 振込 支払日: 日 月末日 月末前日 月数: 0

取引先コード	取引先名	取引先会社名カナ
2001	株式会社勝どき製作所	カシカ イカトキ ケイコウ
2002	豊島情報システム株式会社	トシマ オホシロウ システム カシカ イカ
2003	株式会社関東電子システム	カシカ イカトキ ケイコウ システム
2004	日本情報技術株式会社	ニホン オホシロウ システム カシカ イカ
2005	東京オフィスサービス株式会社	トウキョウ オフィス サービス カシカ イカ
2006	東京ビル管理サービス株式会社	トウキョウ ビル サービス カシカ イカ

確定 画面印刷 参照 新規作成 修正選択 削除選択 削除解除 取消 閉じる 実行

CAPS [NUM] [SCRL] 2010/07/25 7:42:23 AM

③設置場所マスタ

SuperStream-FA+では、管理する資産を実際に設置している場所を管理することが可能です。その場所を予めマスタ登録しておくことで、資産を登録する際に選択することができます。

設置場所マスタ設定

設置場所コード: 100
 設置場所名: 本社

設置場所コード	設置場所名
100	本社
101	本社 1 F
102	本社 2 F
103	本社 3 F
104	本社システムルーム
105	本社応接室
200	大阪支社
300	名古屋支社
400	福岡工場
401	製造第一ライン
402	製造第二ライン
403	製造倉庫

確定 画面印刷 参照 新規作成 修正選択 削除選択 削除解除 取消 閉じる 実行

変更行選択を行いました。 CAPS [NUM] [SCRL] 2010/07/25 7:44:01 AM

《固定資産管理》

①管理単位マスタ

SuperStream-FA+では、固定資産情報を以下のキーで管理しています。

会社コード + 管理単位 + 資産番号 《本体番号(15桁) + 枝番(3桁)》

管理単位とは、資産を管理しやすくする為のグループで、事業部・部門・工場・営業所・管理部署・ビル等がその例です。SuperStream-FA+ではこの管理単位をキーにして、レポート作成や集計を行うことが可能です。また、管理単位毎に資産データの更新処理を実行することが可能です。

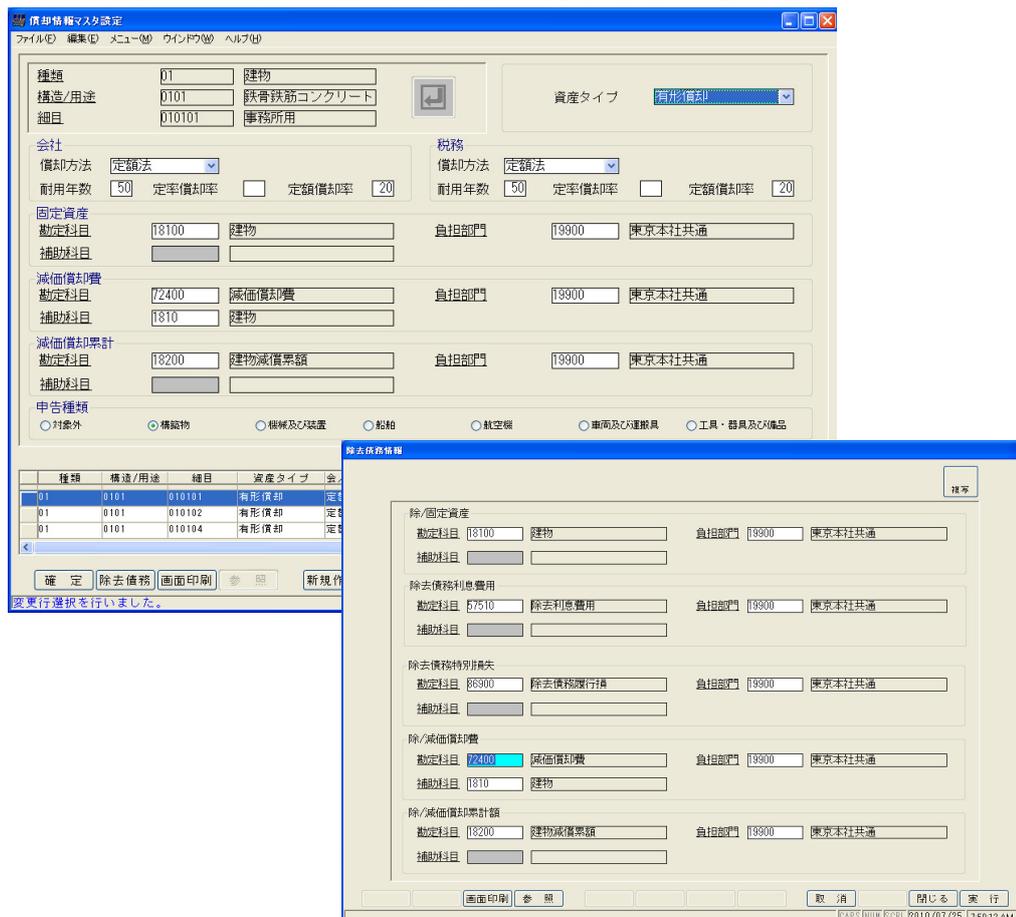
管理単位	略式名称	正式名称	サーバー名
10000	東京本社	東京本社	*****
20000	大阪支社	大阪支社	*****
30000	名古屋支社	名古屋支社	*****
40000	福島工場	福島工場	*****

②コード利用設定マスタ

SuperStream-FA+では、予めシステムに定義されている項目以外に、ユーザーが自由に定義して利用できる項目を 8 項目用意しています。利用する場合、「コード利用設定マスタ」に登録します。ここに登録された項目は、帳票出力時や画面照会時にデータ抽出条件として利用することが可能です。

③償却情報マスタ

償却情報マスタでは、予め種類・構造/用途・細目の組み合わせ毎に、以下の項目を標準値として設定しておくことができます。固定資産登録時、この組み合わせを選択することで、償却情報マスタに登録されている償却方法に基づいた減価償却計算を行います。資産除去債務に関する科目情報の割り当ても行います。資産タイプとしては有形償却資産(建物、備品など)、有形非償却資産(土地など)、無形償却資産(営業権など)、無形非償却資産(電話加入権など)、繰延資産(新株発行費など)の他、非償却資産(差入保証金など)といった区分も用意しておりますので、様々な有形無形の対象を一元管理できます。



【項目名】	【設定内容】
資産タイプ	有形償却資産、有形非償却資産、無形償却資産、無形非償却資産、繰延資産、非償却資産(4種類)、有形一括償却資産(少額資産)、無形一括償却資産(少額資産)から選択が可能です。
償却方法	定率法、定額法、均等法、非償却、リース定額法、10/9定率法から選択が可能です。 SuperStream-FA+ では、一件の固定資産につき「会社」「税務」の2種類の償却方法を管理することができます。それぞれ異なる償却方法を設定することが可能です。
勘定科目	SuperStream-CORE へ仕訳データをインターフェースする際に使用する、勘定科目・補助科目・部門コードの設定を行います。
申告種類	「償却資産申告書」に記載される申告種類を指定します。

④減損会計処理に関するマスタ

減損会計処理を行う為には、以下のマスタを各種設定します。

i. グループパターンマスタ

固定資産の減損会計処理を資産単位ではなくグループ単位で実施する際、それぞれのグループが所属するグループパターンを設定します。

グループパターンコード	グループパターン名称	減損認識区分	認識年月	入力パターン作成区分	作成年月
1	本支店毎	認識しない	2006/09	作成済	2006/09
2	店舗科目毎	未処理		未作成	

ii. 減損階層レベルマスタ

固定資産の減損会計処理をグループ単位で実施する際、予め設定したグループパターン毎に階層を設定し、階層とそれぞれのグループパターンを紐付けます。

iii. グループピンマスタ

固定資産の減損会計処理をグループ単位で実施する際、予め設定したグループに減損対象の固定資産を関連付けます。

《リース資産管理》

①リース会社マスタ

リース会社に関する基本情報や支払情報等を設定します。

リース会社マスタ設定

ファイル(F) 編集(E) メニュー(M) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

リース会社コード: 2013
 共通仕入先: 2013 王子リース株式会社
 リース会社名: 王子リース株式会社
 リース会社名(カナ): オウプリスカフシカイシャ
 リース会社名(略称): 王子リース
 郵便番号: 114-0002
 住所1: 東京都北区 電話番号: 03-3914-8888
 2: 王子5-2-1 担当者名:
 3:
 支払方法: 07 座引落 支払日: 日 月末日 月末日 月数 0
 振込元口座管理コード: 1103 三井住友/当座 端数処理区分: 切り捨て
 銀行コード: 口座種別: 口座番号:
 支店コード: 口座名:

リース会社コード	リース会社名	リース会社名カナ
2013	王子リース株式会社	オウプリスカフシカイシャ
2014	月島リース	ツキシマリース

確定 画面印刷 参照 新規作成 修正選択 削除選択 削除解除 取消 閉じる 実行

変更行選択を行いました。 CAPS | NUM | SCRL | 2010/07/25 | 7:56:45 AM

②リース会計基準マスタ

リース会計基準に準拠した会計処理を行う為の情報を設定します。

リース会計基準マスタ設定

ファイル(F) 編集(E) メニュー(M) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

賃貸借処理
 所有権移転外ファイナンス会計処理
 賃貸借処理 (簡略注記) 賃貸借処理 (詳細注記)

計算基準
 ファイナンス未経過リース料計算基準 費用発生ベース 支払期日ベース
 ファイナンス支払リース料計算基準 費用発生ベース 支払期日ベース
 ホーレティングリース未経過リース料計算基準 費用発生ベース 支払期日ベース

減価償却方法
 所有権移転外ファイナンス減価償却 定額法 定率法 (10/9式) 級数法
 所有権移転ファイナンス減価償却 定額法 定率法

利息相当額算定方法
 利息法 級数法 定額法

再リース取扱方法 ホーレティングリースにする 前契約の取引区分を継承

リース料支払方法 前払 後払
 前払 (初回計算無し)

画面印刷 取消 閉じる 実行

CAPS | NUM | SCRL | 2010/07/25 | 7:57:13 AM

VI. 機能関連

《固定資産管理》

①資産記帳

固定資産の新規登録、及び償却中の固定資産の登録を行います。資産情報として名称等の情報と金額情報を登録します。登録した資産データは入力データ更新処理を行うことで、資産マスタ及び資産履歴マスタに保持されます。

i. 入力項目

資産番号や設置場所、管理情報等を登録します。

【項目名】	【設定内容】
資産番号	資産番号は18桁(本体番号15桁+枝番号3桁)以内で指定します。資本的支出や資産除去債務の場合、本体の資産番号と区別する為に枝番号を使用して資産の登録を行います。
資産除去債務	本体資産に紐付けて管理する、もしくは単独で管理する事ができます。
償却情報	予め償却情報に登録した、種類・構造/用途・細目の組み合わせを選択します。
管理情報	ユーザーが独自で定義された機能コードを管理情報として設定します。管理情報は必須入力ではありませんが、各固定資産に設定しておくことにより、一覧画面や帳票出力時のデータ抽出条件として活用することが可能です。
取得価額	取得価額と残存価額は金額情報として必須です。減価償却費の計算は、取得価額から年間償却限度額(一事業年度内で償却予定の金額)を算出し、各月(当月)の償却費の計算を行います。

ii. 台帳情報

SuperStream-FA+では、一件の固定資産につき「会社」「税務」の2通りの償却方法を設定することが可能です。「会社」と「税務」で償却方法が異なる場合、それぞれに異なる金額を設定することが可能です。平成19年度税制改正の新定率法/新定額法、平成23年度税制改正の200%定率法にも対応しています。また、特別償却・割増償却・圧縮記帳に関する設定を行うことも可能です。

償却中の固定資産の登録を行う場合、減価償却総累計額や当年度償却累計額を指定することができます。

The screenshot shows the 'Account Information' (台帳情報) window. It is divided into several sections:

- Accounting (会計) - Depreciation in Progress (償却中):**
 - Method: 旧定率法 (Old Rate Method), Remaining Life: 5 years, Depreciation Rate: 369.
 - Acquisition Value: ¥1,000,000, Residual Value: 5% (¥50,000).
 - Annual Depreciation Limit: 0, Annual Accumulated Depreciation: 0.
 - Special Depreciation: 0, Special Annual Accumulated Depreciation: 0.
 - Increased Annual Depreciation: 0, Increased Annual Accumulated Depreciation: 0.
 - Reduction of Loss Treatment Date: (empty), Annual Reduction of Loss Accumulated Depreciation: 0.
 - Total Depreciation: ¥950,000, Special Depreciation Total: ¥500,000, Increased Depreciation Total: 0, Reduction of Loss Total: 0.
- Tax (税務) - Depreciation in Progress (償却中):**
 - Method: 旧定率法 (Old Rate Method), Remaining Life: 5 years, Depreciation Rate: 369.
 - Acquisition Value: ¥1,000,000, Residual Value: 5% (¥50,000).
 - Annual Depreciation Limit: 0, Annual Accumulated Depreciation: 0.
 - Special Depreciation: 0, Special Annual Accumulated Depreciation: 0.
 - Increased Annual Depreciation: 0, Increased Annual Accumulated Depreciation: 0.
 - Total Depreciation: ¥950,000, Special Depreciation Total: ¥500,000, Increased Depreciation Total: 0.
- Compression Accounting (圧縮):**
 - Method: 設定無し (Not Set), Compression Date: 2012/07.
 - Compression Amount: (empty), Annual Accumulated Depreciation: (empty), Total Depreciation: (empty).

【項目名】	【設定内容】
特別償却、割増償却	特別償却率及び割増償却率を指定することにより、税法特有の償却に対応可能です。(特別償却で引当金方式・積立金方式は、償却費仕訳に特別償却額が含まれません。)
圧縮記帳	圧縮記帳の際には、圧縮金額の指定及び圧縮記帳方法を指定します。圧縮記帳方法として以下の3通りの中から選択可能です。 <ul style="list-style-type: none"> ・引当金方式 ・積立金方式 ・直接減額方式(取得仕訳に圧縮金額は含まれません。)

iii. SuperStream-CORE 機能コードの利用

SuperStream-FA+では、SuperStream-CORE に対して減価償却費仕訳をインターフェースすることが可能ですが、この画面で SuperStream-CORE で管理している機能コードを指定することにより、機能コードを付加した減価償却費仕訳をインターフェースすることが可能です。

商品分類

地域

プロジェクト

閉じる 実行

CAPS NUM SCRL 2010/07/25 8:01:48 AM

iv. 減損に関する情報

減損会計処理に必要な情報を入力します。資産区分として、以下の 4 種類から選択が可能です。

- ・通常資産
- ・共用資産
- ・のれん資産
- ・対象外

資産区分

共用・のれん資産配分区分

将来キャッシュフロー

回収可能価額

閉じる 実行

CAPS NUM SCRL 2010/07/25 8:02:37 AM

v. 画像情報の取込み、参照

現物資産を画像情報と共に管理することで、視覚的に識別することが可能となり、現物管理が容易になります。

画像データのファイル形式は、JPEG、BMP に対応しています。



VI. 資産除去債務情報

資産除去債務対象の資産は、除去履行予定日、除去債務計上日、除去債務見積額を登録する事で、割引現在価値および除去債務増加利息額を自動計算します。

見積り変更にも対応しています。

②資産の移動処理

管理単位・資産番号毎に移動情報を入力します。一件ずつ移動処理を行うことが可能です。また、抽出条件によりピックアップされた複数の資産を一括で移動処理することも可能です。移動処理を行った際、どの資産がいつ・どこから・どこへ・いくつ移動されたかを資産履歴マスタに保持します。

移動処理を行った月の償却費は移動先で計上します。移動元では移動月の償却費計上は行いません。移動処理は、移動処理を行う事業年度の開始日から現在処理年月まで処理可能です。過年度及び、先日付での入力はいけません。

移動する金額と移動前の取得価額から移動する割合を求め、その割合に基づいて他の金額項目(当年度償却累計額、減価償却総累計額など)を計算します。

The screenshot shows the '資産の移動' (Asset Transfer) window. At the top, there are input fields for '管理単位' (10000 東京本社) and '現在処理年月' (2010/04). Below this is a table with columns: '枝番', '資産名称', '型式/型番', '製品製造番号', '取得価格', and '数量/面積'. The table contains one row for 'レーザープリンタ' with a price of ¥320,000 and a quantity of 1.00. Below the table, there are fields for '取得年月日' (2006/09/05), '現在簿価' (¥63,092), '移動可能金額/数量' (¥320,000 / 1.00), and '減価損失処理日'. A '移動先情報' section contains fields for '管理単位', '資産番号', '移動日付', '移動数量/面積', '設置場所', '地域コード', '建物', '事業分類', '現在処理年月', '資産名称', '移動金額', '負担部門', '管理部署', '製品群', '機械分類', '土地住所', and '申告先'. At the bottom, there are buttons for '画面印刷', '参照', '追加', '削除', '取消', '閉じる', and '実行'. The status bar at the bottom right shows 'CAPS | NUM | SCRL | 2010/07/25 | 8:04:38 AM'.

③資産の処分処理

管理単位・資産番号毎に処分情報を入力します。一件ずつ処分処理を行うことが可能です。また、抽出条件によりピックアップされた複数の資産を一括で処分処理することも可能です。処分処理を行った際、どの資産がいつ・どこから・どこへ・いくらで処分されたかを資産履歴マスタに保持します。処分方法としては、売却・除却・有姿除却の3通りから選択可能です。処分処理では、以下の制限があります。

処分処理を行った月の償却費は含めずに資産の処理を行います。処分処理は、処分処理を行う事業年度の開始日から現在処理年月まで処理可能です。過年度及び、先日付での入力はいけません。

処分する金額と処分前の取得価額から処分する割合を求め、その割合に基づいて他の金額項目(当年度償却累計額、減価償却総累計額など)を計算します。

④保険情報

固定資産の保険情報を入力します。保険情報入力では、各固定資産の保険証書番号や、保険会社・保険の種類等を入力することができます。

⑤貸与情報

固定資産の貸与情報を入力します。貸与情報入力では、各固定資産の貸与稟議番号や貸与先を入力することができます。

⑥担保情報

固定資産の担保情報を入力します。担保情報入力では、各固定資産の担保稟議番号や担保先を入力することができます。

⑦遊休休止開始処理

固定資産の遊休、稼働休止の開始日・終了日を入力し固定資産の活動状況を管理することができます。遊休の場合は遊休開始日の属する月から償却が止まり、遊休終了日の属する月から償却が再開されます。

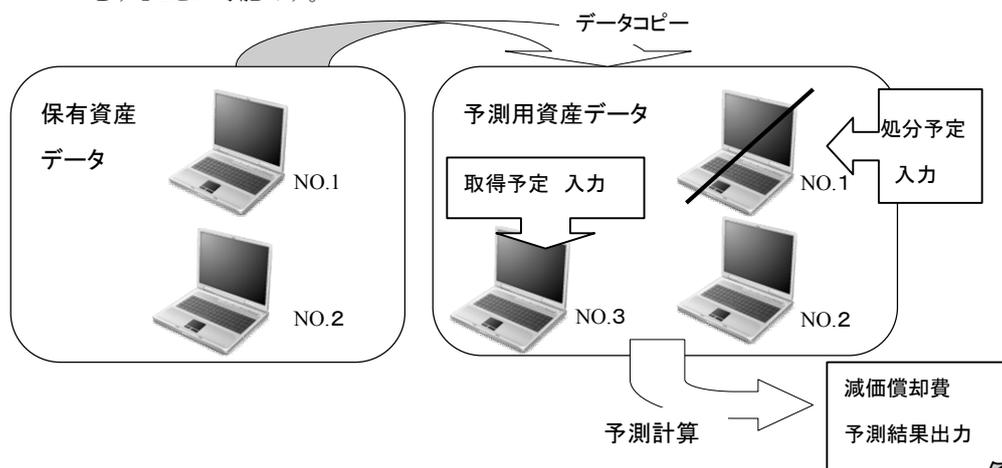
⑧修繕維持情報

固定資産の修繕維持情報を入力します。各固定資産単位に修繕管理番号を付け、修繕内容や修繕日、修繕理由などを管理することができます。

⑨減価償却費の予測

i. 予測の対象となる資産

現状保有している固定資産の情報を元に、減価償却費の予測計算をすることが可能です。また、取得予定の資産や処分予定の資産情報をあらかじめ登録することにより、より厳密な予測計算をすることが可能です。



ii. 予測の単位(月数)と、予測期間

予測単位(予測開始日から何ヶ月単位で予測結果を算出するのか)は、1ヶ月・3ヶ月・6ヶ月・12ヶ月から選択することができます。

予測期間(予測結果を算出する期間)は予測単位により異なりますが、最長で予測開始日から12年分の予測を行うことができます。

予測単位	予測期間
1ヶ月	予測開始日から1ヶ月毎に1年分(12ヶ月)
3ヶ月	予測開始日から3ヶ月毎に3年分
6ヶ月	予測開始日から6ヶ月(半年)毎に6年分
12ヶ月	予測開始日から12ヶ月(1年)毎に12年分

iii. 予測結果の出力

予測結果は、資産番号別もしくは資産種類別に集計した結果を出力することが可能です。出力先としてはプリンタへの出力の他、画面での参照も指定できます。

⑩減損会計処理

SuperStream-FA+では、減損会計制度の適用に対応して、次のような機能を提供しています。

i. 資産単位での減損情報の入力

固定資産の減損損失額を入力します。

ii. 減損グループ単位での減損情報入力

減損処理を資産グループ単位で実施する場合、予め設定されている各種マスタの値を用いてグループに対する認識判定処理を実行します。処理実行後、チェックリストで確認することが可能です。

iii. 減損資産情報の照会及び一覧表の作成

減損認識判定処理後、対象資産の照会や帳票の出力により確認が可能です。

iv. 減損後の償却計算

減損損失額を控除した帳簿価額に基づき、減価償却計算を行います。

v. SuperStream-CORE への減損関連仕訳のインターフェース

減損会計処理を実施後、処理に伴い作成された仕訳を SuperStream-CORE へ引き渡します。

⑩出力処理

i. レポート

以下のような帳票を標準機能として提供しています。全ての帳票は、紙として出力できるだけでなく、Excel/CSV ファイルとして出力することや、プレビューすること等が可能です。

また出力基準日を指定することで基準日時点での情報を出力します。

- ・減価償却明細表 ・有形固定資産明細表 ・無形固定資産明細表
- ・繰延資産明細表 ・固定資産台帳 ・入力ランザクション一覧表
- ・固定資産異動履歴表 ・減価償却費履歴表 ・減価償却費配賦結果表 等

管理単位: 10000 東京本社
 帳票No.: 1 固定資産台帳
 出力元区分: 資産マスタ
 出力基準日: 出力年月:

対象取得日: 開始年月 2003/04 終了年月 2012/06
 資産種別: 固定資産 リース資産 再リース資産

抽出条件:
 条件1: 種類 From 01 To 24 なし かつ (AND) または (OR)
 条件2: From To なし かつ (AND) または (OR)
 条件3: From To なし かつ (AND) または (OR)

登録: 設定条件を登録する

管理単位	帳票No	帳票タイトル	管理単位FROM	管理単位TO	抽出条件項目1	抽出条件1 FROM	抽出条件1 TO
東京本社	1	固定資産台帳			種類	01	24

印刷プレビュー - version 3.0

固定資産台帳
 管理単位 10000 東京本社

固定資産台帳
 (2003/04 ~ 2008/04)

負担部門	取得年月日	資産番号 資産名称	種類	構造/用途	細目 資産タイプ	数量・面積 備考	取得価額	
		契約番号 物件番号	資産区分	配分区分 リース会社	リース契約番号 リース開始日	リース終了日 リース期間	減損損失額 取引分類判定	減損損失累計額 リース登録区分 改正前会計処理額 月額リース料 改正
11400	2007/02/01	DEMO-1-0025 営業車輛 (パン白)	06	0539	053939 有形償却	1.00	2,300,000	
11400	2005/04/01	DEMO-1-0008 テレビ会議システム	06	0802	080203 有形償却	1.00	1,200,000	
11400		計				0	3,500,000	

左ボタンでページを縮小します。右ボタンで拡大方向に切り替わります。 1/6 ページ A4 横

ii. 画面照会

以下のような画面一覧機能を標準機能として提供しています。全ての一覧結果を紙として出力することや、Excel/CSV ファイルとして出力すること、プレビューすること等が可能です。

- ・取得一覧 ・移動資産一覧 ・処分資産一覧 ・処分種類別処分資産一覧
- ・遊休資産一覧 ・担保提供資産一覧 ・貸与資産一覧 ・修繕履歴一覧
- ・保険情報一覧 ・用途変更資産一覧 ・資産マスター一覧 ・減価償却計算明細一覧
- ・償却済資産一覧 ・固定資産情報一覧 ・減損資産一覧 ・固定資産棚卸一覧 等

取得照会

管理単位 [10000] 東京本社

照会No. [] 取得資産一覧

全管理単位 管理単位 From [] To [] 現存資産のみ出力 処分資産も出力

対象取得日 開始年月 [2003/04] 終了年月 [2009/06] 印刷区分 コード 名称

資産タイプ 有形固定資産 無形固定資産 繰延資産 非償却資産1 非償却資産2 非償却資産3 非償却資産4 有形一括償却資産 無形一括償却資産 資産種別 固定資産 リース資産 再リース資産

抽出条件

条件1 種類 [] From [01] To [24] なし かつ (AND) または (OR)

条件2 [] From [] To [] なし かつ (AND) または (OR)

条件3 [] From [] To [] なし かつ (AND) または (OR)

ソート順 登録 設定条件を登録する

ソート順1 [] ソート順2 [] ソート順3 []

管理単位	照会No.	照会タイトル	抽出条件項目1	抽出条件1 FROM	抽出条件1 TO	抽出条件項目2	抽出条件2 FROM	抽出条件2 TO
東京本社	[]	取得資産一覧	種類	01	24			

確定 画面印刷 参照 新規作成 修正選択 削除選択 削除解除 取消 閉じる 実行

変更行選択を行いました。 CAPS (NOW) SCRL 2010/07/25 18:08:25 AM

取得資産一覧

管理単位 [] 全管理単位 [] 88

管理単位	種類	資産番号	状態	資産名称	取得日	取得価額
10000	01	DEMO-1-0024		社務室	2006/03/01	425,000.000
10000	02	DEMO-1-0020		セキュリティキー設備	2006/06/01	¥1,000,000
10000	02	DEMO-1-0021		自動ドア	2006/06/01	¥1,500,000
10000	05	DEMO-1-0019		運搬用トラック	2006/04/20	¥2,200,000
10000	05	DEMO-1-0025		商業車輻 (バン白)	2007/02/01	¥2,200,000
10000	06	DEMO-1-0005		サーバー機	2005/04/01	¥1,000,000
10000	06	DEMO-1-0007		交換回路機	2005/04/01	¥0,000,000
10000	06	DEMO-1-0008		テレビ会議システム	2005/04/01	¥1,200,000
10000	06	DEMO-1-0010		コピー機	2005/04/01	¥550,000
10000	06	DEMO-1-0011		会議テーブルセット	2005/04/01	¥1,200,000
10000	06	DEMO-1-0017		レーザープリンタ	2006/09/05	¥220,000
10000	06	DEMO-1-0018		備品 (一括償却)	2006/04/15	¥140,000
10000	06	DEMO-1-0023		事務デスクとチェア	2007/09/10	¥3,000,000
10000	06	DEMO-1-0029	01	事務デスクとチェア	2007/09/10	¥1,000,000
10000	06	DEMO-1-0026		応接セット	2007/09/01	¥495,000
10000	06	DEMO-1-0027		ノートパソコン	2002/08/21	¥204,500
10000	06	DEMO-1-0028		カラー複合機 IR3500		
10000	06	DEMO-1-0029		カラープリンタ MF1100		
10000	06	DEMO-1-0031		電子ワイトボード		
10000	06	DEMO-1-0032		会議室テーブル		
10000	06	DEMO-2-0011		プロジェクタ (ハンデ)		
10000	06	DEMO-L-0008		モノクロ複合機 IR3055		
10000	06	DEMO-L-0010		ノートパソコン		

基本情報

管理単位 [10000] 東京本社

資産番号 [DEMO-1-0041] []

資産名称 [勝どき東ビル] 取得日 [2010/04/01] 数量/面積 [1.00]

購入先 [] 取得形態 [現金による支払]

製品製造元 [] 型式・型番 []

製品製造番号 [] 状態 [断品] 状況 [自社使用]

種類 [建物] 構造/用途 [鉄骨鉄筋コンクリート] 細目 [事務所用]

管理部署 [] 地域コード [] 製品群 []

申告先 [] 設置場所 [本社]

申告種類 [別業外] 特別

業譲NO [20100001] 貸与業譲NO [] 保証証書NO [] 担保業譲NO []

備考 [] 配賦(ヶ月) []

閉じる CAPS (NOW) SCRL 2013/07/10 15:11:14 PM

iii. 申告書

以下の申告書類を標準機能として提供しています。この内償却資産税申告書は、紙として出力できるだけでなく、Excel/CSV ファイルとして出力することや、プレビューすることが可能です。

- ・償却資産税申告書 ・別表 16(一) ・別表 16(二) ・別表 16(四)
- ・別表 16(六) ・別表 16(七) ・別表 16(八)

定率法による減価償却資産の償却額の計算に関する明細書		事業年度	平	08/01/01	平	09/01/31	計	A 商事	
		年度	平	08/01/01	平	09/01/31	計	合 計	
1	建物								
2	構築物								
3	器具および備品								
4	積立								
5	償却資産の取得した年月								
6	償却資産の取得した年月								
7	償却資産の取得した年月								
8	償却資産の取得した年月								
9	償却資産の取得した年月								
10	償却資産の取得した年月								
11	償却資産の取得した年月								
12	償却資産の取得した年月								
13	償却資産の取得した年月								
14	償却資産の取得した年月								
15	償却資産の取得した年月								
16	償却資産の取得した年月								
17	償却資産の取得した年月								
18	償却資産の取得した年月								
19	償却資産の取得した年月								
20	償却資産の取得した年月								
21	償却資産の取得した年月								
22	償却資産の取得した年月								
23	償却資産の取得した年月								
24	償却資産の取得した年月								
25	償却資産の取得した年月								
26	償却資産の取得した年月								
27	償却資産の取得した年月								
28	償却資産の取得した年月								
29	償却資産の取得した年月								
30	償却資産の取得した年月								
31	償却資産の取得した年月								
32	償却資産の取得した年月								
33	償却資産の取得した年月								
34	償却資産の取得した年月								
35	償却資産の取得した年月								
36	償却資産の取得した年月								
37	償却資産の取得した年月								
38	償却資産の取得した年月								
39	償却資産の取得した年月								
40	償却資産の取得した年月								
41	償却資産の取得した年月								
42	償却資産の取得した年月								
43	償却資産の取得した年月								
44	償却資産の取得した年月								
45	償却資産の取得した年月								
46	償却資産の取得した年月								
47	償却資産の取得した年月								
48	償却資産の取得した年月								
49	償却資産の取得した年月								
50	償却資産の取得した年月								
51	償却資産の取得した年月								

《リース資産管理》

①リース契約に関する登録

i. リース契約登録

リース契約の内容を登録します。リース契約毎に以下のような項目を登録します。

- ・契約番号 ・契約形態 ・リース会社管理部門 ・所有権移転条項の有無
- ・契約種類 ・契約締結日 ・中途解約の可能性 ・セールアンドリースバックの有無
- ・検収番号 ・リース期間 ・割安購入選択権の有無 ・リース料前払/後払の管理 等

ii. リース物件登録

リース契約に含まれる各物件情報を登録します。物件毎に以下のような項目を登録します。

- ・物件番号(本体番号+枝番) ・物件名 ・設置場所 ・管理部門 ・数量
- ・(見積)購入金額 ・機種分類 ・製造者 ・機械番号 ・購入先
- ・残価保証の有無 ・耐用年数 ・リース料 ・保守料 ・保守先 等

iii. リース料支払登録

物件毎にリース料の月額リース料・支払開始日・支払サイクル等、支払スケジュールに関する情報を登録します。別途、保守料支払スケジュールの登録も可能です。

支払スケジュール登録画面のスクリーンショット。契約番号、物件番号、物件名、リース期間、リース料情報、支払スケジュールなどの入力欄と、支払スケジュールの表示テーブルが確認できる。

支払開始日	支払日	サイクル	回数	支払方法	振出日	リース料
2010/08/31	月末日	120	回	口座引落		¥10,500 (¥525)

v. リース売買処理対応

売買処理対象となるファイナンスリース資産については、固定資産と同等の管理を行い、取得仕訳等の作成および減価償却計算とその仕訳作成など、一連の現物管理を行うことが可能です。

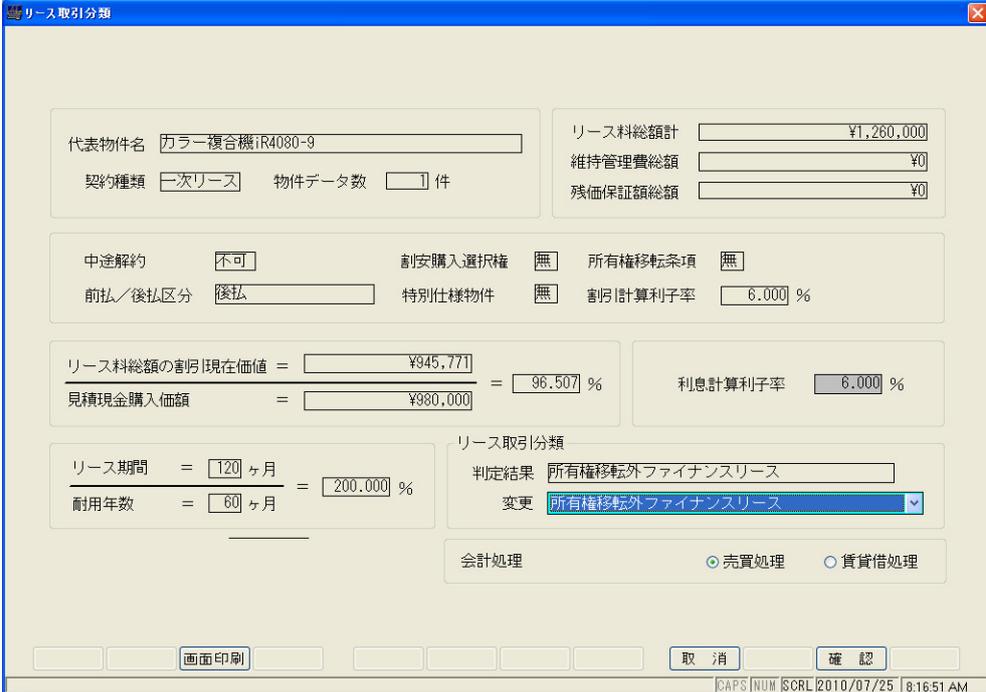
固定資産情報登録画面のスクリーンショット。管理単位、資産番号、取得形態、取得日、償却開始日、償却情報、管理情報、減価償却情報などの入力欄が確認できる。

vi. リース取引分類

リース契約情報・物件情報・支払情報を登録すると、会計処理上の取引分類を自動判定し、判定結果と判定根拠が表示されます。リース取引分類は強制的に変更することも可能です。以下の4種類から選択が可能です。

- ・所有権移転外ファイナンスリース
- ・所有権移転ファイナンスリース
- ・解約不能オペレーティングリース
- ・解約可能オペレーティングリース

また会計処理については、売買処理/賃貸借処理の選択が可能です。



The screenshot shows the 'リース取引分類' (Lease Transaction Classification) window. It contains the following information:

- 代表物件名:** 汎用複合機R4080-9
- 契約種類:** 一次リース
- 物件データ数:** 1件
- リース料総額計:** ¥1,260,000
- 維持管理費総額:** ¥0
- 残価保証額総額:** ¥0
- 中途解約:** 不可
- 割安購入選択権:** 無
- 所有権移転条項:** 無
- 前払/後払区分:** 後払
- 特別仕様物件:** 無
- 割引計算利率:** 6.000%
- リース料総額の割引|現在価値:** ¥945,771
- 見積現金購入価額:** ¥980,000
- 割引率:** 96.507%
- 利息計算利率:** 6.000%
- リース期間:** 120ヶ月
- 耐用年数:** 60ヶ月
- 割引率:** 200.000%
- リース取引分類:** 所有権移転外ファイナンスリース
- 判定結果:** 所有権移転外ファイナンスリース
- 変更:** 所有権移転外ファイナンスリース
- 会計処理:** 売買処理 賃貸借処理

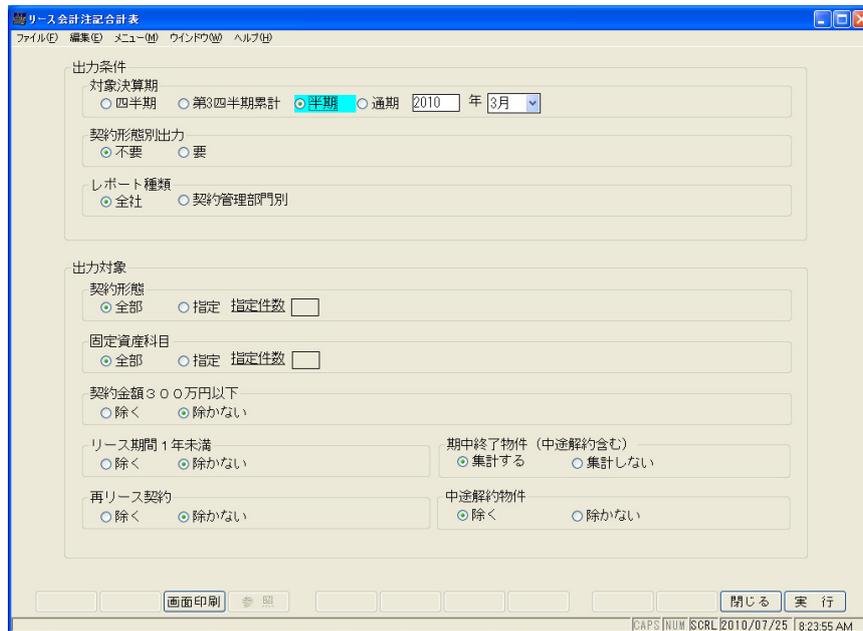
Buttons at the bottom include '画面印刷', '取消', and '確認'. The footer shows '©CAPS NUM | SCRL | 2010/07/25 | 8:16:51 AM'.

②出力処理

i. レポート

以下のような帳票を標準機能として提供しています。全ての帳票は、紙として出力できるだけでなく、Excel/CSV ファイルとして出力することや、プレビューすること等が可能です。

- ・リース物件明細表
- ・リース料支払予定表
- ・リース料支払スケジュール表
- ・年間支払予定表
- ・半期別支払予定表
- ・リース会計資料(支払リース料等)
- ・中途解約物件明細表
- ・リース会計注記合計表
- ・リース会計資料(減価償却費)
- ・保守料支払予定表
- ・セールアンドリースバック売却損益繰延明細表
- 等



リース会計注記合計表		ページ: 1	
S S株式会社		作成日: 2008/07/28	
対象期間: 2007年10月01日 ~ 2008年3月31日			
1. ファイナンスリース取引に関する注記 (リース物件別ファイナンスリース)			
a. リース物件の取引に関する注記 (リース物件別取引明細表、リース料支払予定表、リース料支払スケジュール表)			
	工具器具類	合計	()内 中途解約物件分
取得価額	3,492,065円	3,492,065円	
減価償却累計額	0円	0円	
減価償却累計額	1,988,239円	1,988,239円	
減価償却累計額	0円	0円	
減価償却累計額	0円	0円	
期末残存価額	1,424,826円	1,424,826円	
	0円	0円	
b. 未償還リース料残存価額			
	1年度内	1年度	合計
未償還リース料残存価額	989,470円	784,312円	1,773,782円
c. 当期の支払リース料、リース負債減価償却の取崩額、繰上返済取崩額、支払利息取崩額及び繰上返済取崩額 ()内 中途解約物件分			
支払リース料	885,000円	0円	1-年度末減価償却の取崩額
繰上返済取崩額	665,000円	0円	0円
支払利息取崩額	98,440円	0円	0円
d. 繰上返済金の取崩方法は、定額法による。			
e. 利息取崩額の取崩方法は、リース特約額とリース負債計上額との差額も利息取崩額とし、各期への取崩方法については、利息法による。			
2. オペレーティングリース取引に関する注記 (リース物件別オペレーティングリース)			
	1年度内	1年度	合計
未償還リース料	4,965,996円	3,940,789円	8,906,785円

ii. 画面照会

以下のような画面一覧機能を標準機能として提供しています。リース開始年月・リース会社等の各種条件を指定して該当する契約・物件を一覧表示し、その中から個別の契約・物件の詳細情報を一覧することが可能です。

- ・個別リース契約一覧
- ・リース契約検索
- ・リース物件検索

契約番号	検収番号	物件番号	物件枝番	会計処理	リース会社
DEMO-L-0001		DEMO-L-0001-01		賃貸借処理	王子リース株式会社
DEMO-L-0001		DEMO-L-0001-02		賃貸借処理	王子リース株式会社
DEMO-L-0002		DEMO-L-0002-01		賃貸借処理	王子リース株式会社
DEMO-L-0003		DEMO-L-0003-01		賃貸借処理	王子リース株式会社
DEMO-L-0003-01		DEMO-L-0003-01		賃貸借処理	王子リース株式会社
DEMO-L-0004		10001-01		賃貸借処理	王子リース株式会社

③減損会計処理

SuperStream-FA+では、リース資産への減損会計制度の適用に対応して、次のような機能を提供しています。

・物件単位での減損情報の入力

リース減損損失登録

ファイル(F) 編集(E) メニュー(M) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

契約番号 SS200502 検収番号
 物件番号 物件枝番

契約/物件情報
 リース会社 S Sリース株式会社
 物件名称 工場用機械
 リース取引分類 所有権移転外FL
 中途解約日
 リース期間
 開始日 2005/04/01
 終了日 2007/03/31

減損情報
 減損発生日(年月) 2005/03
 減損発生額 ¥100,000

減損発生累計額 ¥100,000

減損発生日	減損発生額	リース取引分類	中途解約日	契約開始日	契約終了日	
2005/03/30	¥100,000	所有権移転外FL		2005/04/01	2007/03/31	S Sリース株式会社

確定 画面印刷 参照 新規作成 修正選択 削除選択 削除解除 取消 閉じる 実行

C:\PROM\FCRI\2005/07/22 10:42:42 AM

前提条件

1. **SuperStream-FA+**から仕訳を連動される場合、**SuperStream-CORE**を導入して頂く必要がございます(仕訳を連動されない場合、**SuperStream-FA+**を単体でご利用頂くことも可能です)。
2. リース料計上仕訳及び支払仕訳を **SuperStream-AP+**に連動させたい場合は、**SuperStream-CORE** と **SuperStream-AP+**を導入して頂く必要がございます。

注意事項

1. 外貨対応は致しておりません。
2. [固定資産管理]圧縮記帳及び特別償却に伴う仕訳は作成されません。
3. [リース資産管理]中途解約及びセールアンドリースバック売却損益に伴う仕訳は作成されません(但し、元となる会計資料は作成されます)。
4. **SuperStream-FA+**は月末締めを前提とした仕様のため、月中締め運用(20日締など)には対応していません。末日締めのみに対応となります。(一部の帳票や画面で月中締め対応機能がありますが全ては網羅されていません)

【SuperStream シリーズ共通機能】

以下の機能は、**SuperStream-CORE**シリーズ全製品の共通機能になります。

●メニュー設定

ユーザー毎に、使用する画面を特定させることができます。また、使用する画面を自由にグルーピングすることができます。

●レポート出力

各製品が標準で提供している帳票は、以下の5通りの出力方法があります。

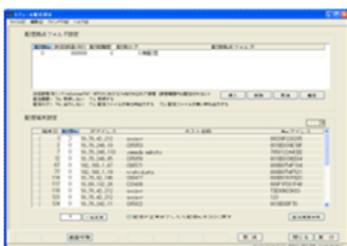
- ◇印刷出力：帳票をプリンタへ出力します。
- ◇印刷プレビュー：帳票イメージを画面に出力します。
- ◇Excelへの出力：CSV形式のテキストファイルに帳票データを出力します。
- ◇スプール出力：スプールさせておき、後から印刷出力します。
- ◇リスト管理サーバー：Web環境での帳票参照を可能にするため、サーバー上へデータ出力します。
(事前にリスト管理サーバーのインストールと設定作業が必要)

●プログラム自動配信機能

SuperStream へのログイン時にクライアントモジュールの差分を確認し、差分があれば自動配信して同期をとります。各クライアントに初期インストールする以外の手間がなくなる事により、利用ユーザー様はもちろん、システム管理者様の負担軽減となります。

連携イメージ

モジュール配信設定



管理者メニューにて配信設定を行います。

ログイン時自動配信



クライアントにて差分チェックしモジュールを配信します。

メニュー表示



最新モジュール